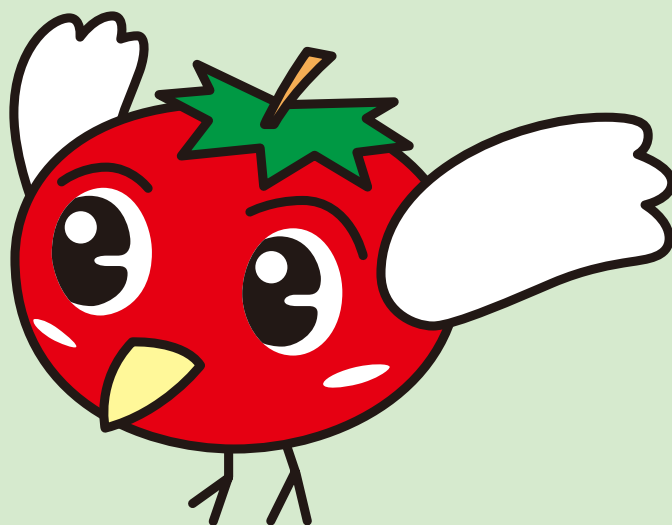


# トマツッピー教育プランⅡ

第2期木曾岬町教育振興基本計画

[令和3(2021)年度～令和7(2025)年度]

【概要版】



令和2(2020)年12月

木曾岬町教育委員会

# I 第2期末曾岬町教育振興基本計画について

## 1 計画策定の趣旨

時代は平成から令和へと移り変わり、世界的な高度情報化とグローバル化が進展する中、第5の新たな社会「Society5.0」で実現する未来社会の姿が提唱されています。このような時代にあって、学校教育の在り方も大きな転換期を迎えようとしており、次代を生きる子どもたちには、「情報を正しく読み解き、未知の状況にも柔軟に対応できる力」と「相手と考えを深め合いながら、合意形成・課題解決する力」が求められています。また、地域社会でも教育力の低下やつながりの希薄化が指摘されており、人生をより豊かに生きていくために、地域コミュニティの活性化や生涯学び続ける環境整備、また学びの成果を生かすことのできる機会の提供等、生涯学習社会の実現に向けた取組も一層重要となっています。このような教育課題に対応し、本町教育の振興を図っていくために、これまでの「木曾岬町教育振興基本計画【後期プラン】(トマッピー教育プラン)」が果たしてきた役割を継承しつつ、今後の方針や重点事項について検討を重ね、5年間を計画期間とした「第2期末曾岬町教育振興基本計画(トマッピー教育プランⅡ)」(以下「本計画」)を策定しました。

## 2 本計画の位置づけ

今後目指すべき教育行政の目標や基本方針等を実現するための計画として、教育基本法第17条第2項に定める教育振興基本計画に位置づけるとともに、本町の「第5次総合計画 後期基本計画」(令和元(2019)年度～令和5(2023)年度)をはじめ、本計画と関連する計画との整合を図りながら、教育施策を総合的に推進します。

## 3 本計画の期間

本計画は、令和3(2021)年度から令和7(2025)年度までの5か年を計画期間とします。毎年度、本計画の進捗状況について、点検・評価を行い、必要な改善を図りながら、各施策を推進します。また、教育をめぐる社会情勢の変化等に応じ、適宜見直しを行うこととします。

# II 計画の基本的な考え方

## 1 教育行政の目標

### 『すべての町民が生きる喜びを実感できる人づくり』

この目標は、教育行政が創造的な業務遂行のもと、学校・家庭・地域の更なる連携・協働を支援することで、子どもも大人も町民一人一人が「郷土木曾岬」を愛し、誇りに思い、自らの居場所と夢を持って生きる喜びを実感し、健康で主体的に学習しながら心豊かに生活していくことを願ったものです。

## 2 教育行政の推進姿勢

### ① 開かれた教育行政の推進

行政が町民に対して説明責任を果たすために、情報公開や広報活動等を積極的に行うとともに、幅広く町民の声を反映しながら、開かれた教育行政を推進します。

### ② 時代の要請に即応した教育行政の推進

ICT(情報通信技術)を活用した教育の推進や英語教育に代表されるグローバル人材の育成等、急速な社会の変化に伴う時代の要請に即応した教育行政を推進します。

### ③ 学校・家庭・地域と協働した教育行政の推進

教育改革が進められる中、「地域とともにある学校づくり」「家庭の教育力」「地域の教育力」等の課題に対して、町民と行政が互いに知恵を出し合いながら、学校・家庭・地域と協働した教育行政を推進します。

### Ⅲ 基本方針および施策体系

#### 基本方針Ⅰ 生涯を通して学び、地域に根ざした学びの輪を広げ、活躍できる環境

自己啓発や生活の充実のための学びの環境を整え、町民のニーズに応える質の高い学習機会を提供するとともに、その成果を生かすことができる生涯学習を推進していく必要があります。

##### (1) 地域に根ざした多様な学習機会の提供

施策	評価指標	現状値(令和元年)	目標値(令和7年)
利用しやすい図書館づくりの推進	①町立図書館への来館者数 ②町立図書館利用者のうち「満足している」と肯定的に回答した割合	①町人口の2.50倍 (15,660人) ②未実施	①町人口の2.71倍 ②80.0%
公民館運営の充実	①公民館講座・教室の開講数 ②公民館講座・教室受講者のうち「満足している」と肯定的に回答した割合	①11講座 ②未実施	①12講座 ②80.0%
生涯学習施設(町民ホール等)の管理・運営体制の構築	利用者に対する感染予防チェックシート及び利用者マニュアルの策定と更新	未策定	策定済、随時更新

##### (2) 体力や年齢に応じたスポーツ活動の推進

施策	評価指標	現状値(令和元年)	目標値(令和7年)
生涯スポーツ推進への啓発	体育協会によるスポーツイベントへの参加者数	町人口の0.23倍 (1,467人)	町人口の0.24倍
各スポーツ施設等の利用促進	①各スポーツ施設の利用者数 ②各スポーツ施設利用者のうち「満足している」と肯定的に回答した割合	①町人口の6.31倍 (39,583人) ②未実施	①町人口の6.38倍 ②80.0%
スポーツ関係団体の連携の促進	スポーツイベントにおける各スポーツ団体との連携回数	3回	5回

##### (3) 地域文化を継承していく活動の支援

施策	評価指標	現状値(令和元年)	目標値(令和7年)
文化団体等への活動支援の充実	①文化協会加盟団体数 ②団体の活動に対して「満足している」と肯定的に考える会員の割合	①17団体 ②未実施	①18団体 ②80.0%
伝統文化の継承と文化資源の保存	園・学校への年間指導回数	7回	8回
文化資料館の有効な利活用	①文化資料館の来館者 ②文化資料館展示内容の追加・変更(伊勢湾台風、輪中形成、町の偉人、ジオラマ改修)	①227人 ②変更なし	①240人 ②改修実施済

##### (4) 人権が尊重される地域づくり活動の支援

施策	評価指標	現状値(令和元年)	目標値(令和7年)
人権教育に携わる者の資質向上と体制の強化	県内外の各種人権研修会への参加のべ人数	24人	30人
人権啓発活動の推進	人権映画会と人権講演会の参加者合計	町人口の3.2% (203人)	町人口の4.0%

##### (5) 青少年を守り育てる社会環境の整備

施策	評価指標	現状値(令和元年)	目標値(令和7年)
青少年健全育成の推進	子ども見守りボランティアの登録者数	町人口の2.0% (131人)	町人口の2.2%
家庭・地域支援活動の促進	園・学校への教育活動年間支援者数	園:全園児の2.31倍 小:全児童の0.72倍 中:全生徒の1.34倍	園:全園児の2.56倍 小:全児童の0.95倍 中:全生徒の1.57倍
休日における子どもの学び場の提供	①ホリデー教室の参加のべ人数 ②ホリデー教室にまた参加したいと答えた子どもの割合	①全児童の1.83倍 (482人) ①未実施	①全児童の2.08倍 ②80.0%

## 基本方針2 「生きる力(基礎)」を育む園・学校教育の推進

子どもたちの「生きる力(基礎)」やその中で重視されてきた知・徳・体の育成の意義を改めて捉え直し、夢と希望を持って可能性に挑戦するために必要な力を着実に養っていくことが必要です。

### (1) 生きる力の基礎を育む幼児教育の推進

施策	評価指標	現状値(令和元年)	目標値(令和7年)
幼児教育の推進	「園は子ども一人一人に応じた丁寧な保育や指導を行っている」と肯定的に考える保護者の割合	今後把握	90.0%
多様な体験ができる保育環境の整備・充実	「日々の環境設定を工夫することで、園児の自発活動が活発になってきた」と考える教職員の割合	22.2%	60.0%
小・中学校との連携の推進	木曾岬町版「アプローチカリキュラム」「スタートカリキュラム」の策定・活用	未策定	策定済

### (2) 学校教育の充実による確かな学力の育成

施策	評価指標	現状値(令和元年)	目標値(令和7年)
「わかりやすい授業づくり」の推進	全国学力・学習状況調査において全国平均正答率を上回った教科数	4/5教科	全教科
読書活動の推進	「読書は楽しい」と肯定的に考える児童・生徒の割合	79.7%	85.0%
少人数学習の充実	「自ら学び、考えて取り組んでいる」と肯定的に考える児童生徒の割合	87.9%	90.0%
補充学習の充実	校外における小・中学生が補充学習に参加したのべ人数(土曜チャレンジ:小学生対象、子ども未来塾:中学生対象)	・土曜チャレンジ 全校児童の0.57倍 ・子ども未来塾 全校生徒の1.33倍	・土曜チャレンジ 全校児童の0.68倍 ・子ども未来塾 全校生徒の1.60倍

### (3) グローバルな視点を育む教育の推進

施策	評価指標	現状値(令和元年)	目標値(令和7年)
ICT教育の充実	学習用タブレットを活用した授業により、「授業がよくわかる」と肯定的に考える児童生徒の割合	86.1%	90.0%
英語教育・英語活動の推進	英検3級程度以上の英語力を習得している中学校3年生の割合	25.5%	70.0%
夢と志を育むキャリア教育の推進	「将来の夢や目標を持っている」と肯定的に考える小6・中3の児童生徒の割合	81.6%	85.0%

### (4) 多様なニーズに応じた特別支援教育及び外国人児童生徒教育の推進

施策	評価指標	現状値(令和元年)	目標値(令和7年)
特別支援教育の推進	町教委が主催する特別支援教育コーディネーター会議の開催回数	1回/年	2回/年
切れ目のない支援の充実	個別の支援が必要な児童生徒のパーソナルファイル(県様式)の作成率	69.2%	100.0%
外国人児童生徒教育の推進	中学卒業時に、自身が希望する進路を選択することができた外国人児童生徒の割合	100.0%	100.0%

### (5) 健全で豊かな心を育む教育の充実

施策	評価指標	現状値(令和元年)	目標値(令和7年)
道徳教育・人権教育の推進	「『考え、議論する道徳』をめざした授業づくりに努めた」と肯定的に考える教職員の割合	80.2%	90.0%
いじめ防止への取組	いじめの解消率	100.0%	100.0%
不登校対策の推進	長期欠席児童生徒数(1,000人当たり)	11.8人	7.9人

### (6) 体力の向上と健康の保持増進

施策	評価指標	現状値(令和元年)	目標値(令和7年)
体力向上と学校体育活動の推進	全国体力・運動能力等調査において、全国平均以上の種目数(小・中学校男女で全32種目)	21種目	24種目
子どもの健康の保持増進	「毎日の生活の中で、健康管理や安全面に気を付けている」と肯定的に考える児童生徒の割合	88.4%	90.0%
食育の推進	「毎日の生活の中で、食事に気を付けて生活している」と肯定的に考える児童生徒の割合	85.9%	90.0%

### (7) 連携教育の充実

施策	評価指標	現状値(令和元年)	目標値(令和7年)
園・学校の一体的な取組	町教委が主催する園・学校合同研修会等の開催数	3回/年	4回/年
小中一貫教育に向けた研究	「小中一貫教育ガイドライン」の策定	未策定	策定済

### (8) 信頼される教職員の育成

施策	評価指標	現状値(令和元年)	目標値(令和7年)
指導力向上への支援	「研修等を通じて、指導力を高めることができた」と肯定的に考える教職員の割合	84.8%	90.0%
教職員の業務改善への取組	小・中学校における時間外勤務時間が月45時間超の教職員数	133人/年	0人/年

## 基本方針3 学校・家庭・地域との協働による教育の推進

近年の子どもたちは、規範意識の希薄化、生活習慣の乱れ、コミュニケーション能力の低下など様々な課題が指摘されている中で、それらの解決のためには学校・家庭・地域それぞれが持てる力を出し合い、協働しながら子ども達の健全育成に向けて取り組んでいく必要があります。

### (1) コミュニティ・スクールの推進

施策	評価指標	現状値(令和元年)	目標値(令和7年)
園・学校運営協議会の充実	「学校に満足している」と肯定的に考える児童生徒、保護者の割合	81.4%	90.0%
創意工夫による信頼される園・学校づくり	「園・学校は日常的に情報発信をしている」と肯定的に考える保護者の割合	85.3%	90.0%

### (2) 郷土への愛着や誇りを育む教育の推進

施策	評価指標	現状値(令和元年)	目標値(令和7年)
郷土教育の推進	「学習の中で地域の方から学んだり、地域のことを考えたりした」と肯定的に考える児童生徒の割合	77.8%	85.0%
地域貢献・町行事等への参加の促進	「町の行事に参加したり、地域のために活動したりした」と肯定的に考える児童生徒の割合	79.0%	85.0%

### (3) 子どもたちの安全・安心の確保

施策	評価指標	現状値(令和元年)	目標値(令和7年)
防災・安全教育の推進	園・学校の実情に応じた学期に1回以上の避難訓練の実施率	100.0%	100.0%
園・学校の危機管理体制の確立	「園・学校は安全対策を整えている」と肯定的に考える保護者の割合	86.1%	90.0%

### (4) 子どもたちの健全育成の推進

施策	評価指標	現状値(令和元年)	目標値(令和7年)
家庭・地域の教育力向上に向けた支援	「あいさつがしっかりできる」と肯定的に考える児童生徒、保護者の割合	89.3%	95.0%
地域の子ども育成団体等との連携	地域の子ども育成団体との意見交流の実施	未実施	1回以上/年

## Ⅳ 計画の推進

### Ⅰ 検証改善サイクル(PDCAサイクル)の実践

本計画は、めざす姿やねらいを教育関係者はじめ、多くの町民の方などにわかりやすく伝え、共有するものです。計画の推進にあたり、進捗状況を客観的に検証し、明らかになった成果や課題などをフィードバックし、施策に反映させていく検証改善サイクル(PDCAサイクル)の実践が重要です。

そこで、本計画では、3つの基本方針のもと、17の施策方針を効果的かつ着実に実施するための評価指標を設定しています。毎年度、指標に基づいた目標の達成状況を確認することにより、施策の点検・評価を行い、目標達成に向けた改善につなげていきます。



【文化講座】



【町民体育祭】



【木曾岬音頭・小唄保存会：  
小学生への指導】



【こども園：読書活動】



【小学校：インターナショナルデー】



【中学校：英語の授業】



【木曾岬子ども未来塾：  
小学5年稲作体験指導】



【木曾岬子ども未来塾：  
中学生学習指導】



【小学校：子ども見守り活動】

#### トマッピー教育プランⅡ【概要版】

第2期木曾岬町教育振興基本計画〔令和3(2021)年度～令和7(2025)年度〕

発行年月 令和2(2020)年12月

編集・発行 木曾岬町教育委員会

〒498-8503 三重県桑名郡木曾岬町大字西対海地251番地

Tel 0567-68-1617 / Fax 0567-66-4841